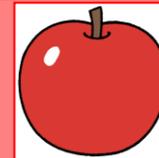


りんごぐみ (3歳児)

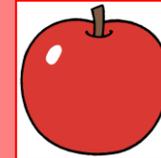
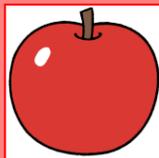


★これ、なんて名前？★



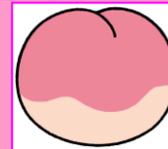
4月12日

先日、春探しの散歩に出かけ、草花を見たり摘んだりした子どもたち。「先生、このお花なんて名前なん？」とたくさん質問があったので、園に戻ってからみんなで図鑑を広げて調べることにしました。しばらく図鑑を広げながら見ていると「そういえば、ぶどうみたい花なんて名前？」と知りたくなったようで『ぶどうみたいな花』探しが始まりました。ページをめくっていくと…。「あっ！」と顔を見合わせてニッコリ。「先生、あった！見て見て！」と『ぶどうみたいな花』をみんなで指差し、とても嬉しそうでした。保育士に読み方を聞き『ムスカリ』だと分かれると「これ、『ムスカリ』やって」と周りの子にも教えていました。その後も「これ、見たよね。なんて名前？」と、図鑑を眺めて草花探しを楽しんでいました。





ももぐみ (2歳児)



★砂遊びをしたよ★



4月10日

園庭に鯉のぼりが泳ぐようになり、外を眺めて「こいのぼりおったね！」と嬉しそうなもも組さん。散歩や戸外遊びを喜び、自分で帽子を被ったり靴を履いたり、身の回りの準備を張り切ってしています。

今日の砂遊びでは、「できたよー」「どうぞ」と、砂でドーナツやケーキを作ったり砂を入れたカップを並べたりしてお店屋さんになり、「くださいな」と保育士が声をかけると嬉しそうにしていた子どもたち。中には、砂場用の玩具を気に入り「ぶどうあった」「たこさん」などと言って大事そうに持っている子や、大きな穴を掘ることに熱中している子など、それぞれが砂に触れてじっくりと遊びを楽しむことができました。これからも積極的に戸外に出かけ、春を満喫したいと思います。

